

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	
園名	こどもヶ丘保育園大森北園
クラス	5歳児クラス／らいおん組

### 1. 活動テーマ

#### 【テーマ】

絵本『さつまのおいも』

#### 【テーマの設定理由】

- ・図鑑をきっかけに「収穫してみたい。」という思いが高まった為、絵本でイメージを膨らませ、描画で表現した後、畑でのさつまいも掘りを体験することで、発見や疑問を持って探究出来るようテーマを設定した。

### 2. 活動スケジュール

- 1回目 9月24日(水), 25日(木) : 『さつまのおいも』を見て壁面制作
- 2回目 10月24日(金) : さつまいも掘り
- 3回目 10月28日(火) : 食育『さつまいもケーキ』作り

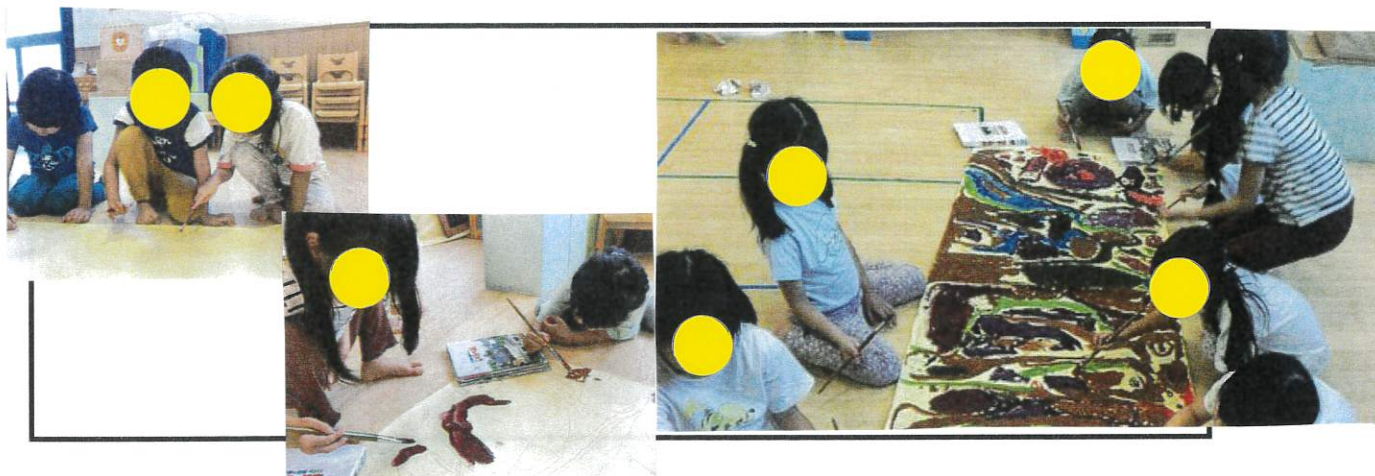
### 3, 探究活動の実践①

【活動の内容】 9月24日(水),25日(木)

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育士との関わり

玄関の壁面制作を始める。絵本を見て、想像を膨らませながら模造紙に下書きをする。「おいもの家族にしようか!」「小さいおいも、大きいおいもを描きたい。」などと友だちと話し合いながら進めていく姿が見られた。虫や生き物も地面にいることに気づき、描き足していた。最後まで集中してこだって描く姿も見られた。

前日に下書きしたものに絵具で色をつける。紫や茶色など好きな色をみんなで話し合いながら決めて塗っていく。細かいところも筆の先を使って慎重に進める。「迷路みたいだね!」「ここはさつまいもの家族の寝る場所!」などストーリーを展開し、共有しながら楽しんで描いていた。



### 4, 保護者への共有

玄関に制作物を掲示。

### 5, 振り返り

【振り返りによって得た保育者の気づき】

- ・共同で描くことによって、子どもたちが考え、話し合いながら行うことが出来ていた。
- また、自分自身を描くことで収穫への期待を持つことが出来た。

### 3, 探究活動の実践②

【活動の内容】 10月24日(金)

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育士との関わり

バスに乗り、さつまいも掘りへ行く。景色を眺めながら会話を弾ませていた。芋掘りでは友だちと一緒に大きな芋を掘ったり、1人で掘ったりとそれぞれが思い切り楽しむ姿があった。大きなさつまいもを見つけると「見てー！これはお父さんだ！」など絵本のことを思い出しながら保育者に見せたり友だちと一緒に運んだりして嬉しそうにしていた。



### 4, 保護者への共有

園だよりを通して情報を共有した。

### 5, 振り返り

【振り返りによって得た保育者の気づき】

- ・子どもたちが思っていた以上に大きなさつまいもが収穫出来たため、掘ることが難しそうであった。掘り方を一緒に考えたり、遊びの中で”掘る“ということを取り入れるとより良いと感じた。

### 3, 探究活動の実践③

【活動の内容】 10月28日(火)

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育士との関わり

・子どもたちで掘ったさつまいもを使ってケーキ作りを行なった。  
子どもたちは仕上がりをイメージしながらスケッパーで刻んだり、潰してペースト状にしたりと、工程や触感の違いを確かめつつ工夫する姿が見られた。  
焼きあがったケーキを実食すると、笑顔で「美味しいね！また作りたい。」と話し、収穫物が調理を通して食べ物になることへの喜びや達成感がうかがえた。



### 4, 保護者への共有

写真をスライドショーにして、配信し、共有する。

### 5, 振り返り

【振り返りによって得た保育者の気づき】

1つの絵本から壁面制作（共同）、さつまいも掘り、食育のケーキ作りへ発展し、様々なことを経験することができた。子どもたちの喜ぶ姿、達成感を味わえるような体験ができたと思う。